



平成 30 年 5 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社平山ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 平山 善一
(コード番号：7781 東証 J A S D A Q)
問 合 せ 先 グループ戦略本部 (TEL：03-5769-4680)

中国における合弁会社の設立に関するお知らせ

当社（以下、平山グループ）は、健峰管理技術研修中心（寧波）有限公司（以下、健峰）と、中華人民共和国（以下、中国）浙江省寧波市において共同出資による『浙江健平連合企業管理コンサルティング有限公司』（以下、合弁会社）を設立しましたのでお知らせいたします。

記

1. 合弁会社設立の理由

平山グループは、日本のものづくり（製造業）を支える製造支援会社として、インソーシング（請負）・派遣事業や技術者派遣事業、製造現場のコンサルティング事業などを主として行う企業集団です。国内のみならず、海外（タイ、ベトナム、フィリピン）にも拠点を持ち、日本の優れた改善技術のコンサルティング事業を展開しており、タイでは派遣事業も行っております。特に最近、IoT を製造現場に活用するニーズが増えてきており、IoT を含めたコンサルティングを提案しています。

健峰は、1990 年から中国に投資した台湾系企業です。企業のコンサルティング及び人材育成を専門として中国政府をはじめ、民間企業にサービスを提供し、既に約 10,000 社の企業を指導した実績があります。

中国では過去 10 年間に於いて、最低賃金は約 2 倍に跳ね上がっており、製造企業では、生産性の向上が経営上の課題となっております。

平山グループにおけるコンサルティングサービスの強みは、ムダの削減、納期短縮、自動化など実効性のある方式として世界中の製造業が注目している TPS（Toyota Production System トヨタ生産方式）をベースとしていることです。合弁会社は、平山グループの優れたコンサルティングと健峰が中国に展開している拠点網と、施設、教育を掛け合わせ、中国に進出している日系製造企業の約 6,000 社を中心にサービス提供し、中国の市場を共に開拓してまいります。

合弁会社では、日本研修ツアー、経営改善指導、各種教育訓練、IoT システムの導入を中国各地域において推進し、3 年後の 2020 年には売上高 2 億 5 千万円・営業利益 50 百万円、5 年後の 2022 年には売上高 4 億円・営業利益 1 億円を目指してまいります。

2. 合弁会社の概要

(1)	名 称	浙江健平連合企業管理コンサルティング有限公司 (英文名称: Zhejiang Vigor Hirayama Co., Ltd.)
(2)	所 在 地	中国浙江省寧波余姚市遠東工業城C 8
(3)	代表者の氏名	葉 斯水
(4)	事 業 内 容	研修プログラムの企画・開発・及び実施、経営改善指導およびコンサルテーション、研修および経営改善指導に必要な設備、機材及びソフトウェアの購入、輸入、販売およびメンテナンス、製造の請負
(5)	資 本 金	一千万元人民幣 (RMB10,000,000) (1RMB=約 17 円)
(6)	設立年月日	営業許可証の発行日に設定
(7)	経 営 目 的	各合弁当事者の優位性を発揮し、先進的な技術と科学的な経営管理方法を採用し、合弁会社の経済的利益を増やすことにより、各合弁当事者に満足できる収益を与えると同時に、社会的な貢献を行う
(8)	出 資 比 率	株式会社平山ホールディングス 51%、健峰企業管理顧問株式会社 49%

3. 合弁相手先の概要

(1)	名 称	健峰管理技術研修中心(寧波)有限公司
(2)	所 在 地	中国浙江省寧波余姚市梨洲街道遠東工業城C 7
(3)	代表者の氏名	葉 斯水
(4)	事 業 内 容	人材教育、経営コンサルティング、各種教育訓練
(5)	資 本 金	1,138 万米ドル
(6)	設立年月日	1989 年 3 月

4. 今後の見通し

本件が今期業績へ与える影響は軽微であります。開示すべき事項が発生次第お知らせいたします。